

プレス・リリース

## ローランギャロスとインフォシス、デジタル・イノベーション・パートナーシップを

### 2026 年まで延長すること に合意

ローランギャロスとのさらなる協業で、試合統計データ配信の強化と新たなデジタルのアイデア、STEM への取り組みを導入、インパクトのある最先端のステークホルダー体験の開発も継続

**パリ (フランス) – 2022 年 3 月 3 日:** 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーである [Infosys](#) (NSE、BSE、NYSE: INFY)、およびローランギャロス (RG) は、本日、3 年間のパートナーシップ契約を更新し、さらに 5 年間の契約を締結することを発表しました。この合意により、インフォシスは引き続き「パリジャン・スラム」に向けて、オフィシャル・デジタル・イノベーション・パートナーとしてテクノロジーの限界を押し広げます。

ローランギャロスとインフォシスは共に、AI、クラウド、アナリティクスを活用した次世代ソリューションを導入して、テニスのエコシステム全体の体験を変革してきました。注目される点は、選手やコーチがトレーニングに革命を起こせる先駆的な新ビデオ・統計分析プラットフォーム、放送局が魅力的なコンテンツを投稿するための試合分析の強化、そしてファンがトーナメントに参加する新しい方式の導入で、これには、RG の歴史と伝統を、世界中のファンに 3D アートミュージアムで届ける活動が含まれます。

今回の契約更新により、パートナーシップに新しい要素がもたらされます。インフォシスは RG 2022 において、放送とテクノロジーの革新への投資を倍増させると同時に、新たなソーシャルインクルージョンへの取り組みを開始します。このデジタル・イノベーション・パートナーシップは、次の 4 つの主な領域に焦点を合わせています。

**デジタル・イノベーションの促進:** インフォシスのテニス・プラットフォームは、今後も継続してファン、選手、コーチ、ジャーナリスト、放送チーム向けのデータとインサイトに力を与えます。インフォシス試合センター、選手ポータルと AI 支援型ジャーナリズム・プラットフォームが、高度な AI の機能を活用し、いっそう没入感のある予測的な分析を提供します。

**放送体験の強化:** 統計を利用した体験を強化させるために、インフォシスは試合中に選手のパフォーマンスの統計的測定を行う新しい「Infosys Stats Flash」により、新鮮な視点を観客に提供します。

**メタバースの開拓:** 前回のトーナメントでは、インフォシスと FFT は、ソーシャル VR や 3D アートミュージアムなど、デジタルユニバースの基礎を作成しました。この上に構築される未来の体験には、新しい混合現実体験と没入型デジタルプラットフォームがあります。

**未来の世代への環境整備:** FFT と連携し、インフォシスは新しい STEM プログラムを始動します。これはインフォシス・スプリングボード・イニチアチブの支援を受けており、フランスの子供たちはテニスを通じて STEM 教育のメリットを体験できるようになります。

**インフォシスの副社長兼最高マーケティング責任者の Sumit Virmani** は次のように述べています。「ローランギャロスは世界中で賞賛されるテニス施設であり、当社は次世代テクノロジーを通じてスポーツの体験を強化する道のりの一部を担うことを光栄に思います。長年にわたり当社のパートナーシップは、選手、コーチ、ファンそしてメディアがテクノロジーとつながり、それを訓練し、関わりを持てるような環境を整備することで生まれるデジタルの可能性を、スポーツが包摂できるよう支援してきました。2022 年に私たちのパートナーシップは 4 年目を迎え、この年に、私たちはより多くの革新と、テニス界のエコシステムやその外部のあらゆる人に向けた価値が生まれ、コミュニティにポジティブな影響を及ぼしてくれることを望んでいます。当社は引き続き揺るぎない姿勢で、RG が独自の有意義なデジタル体験を通じてトーナメントを再考する支援を行うというコミットメントを推進してまいります。」

ローランギャロスのトーナメント・ディレクターである **Amélie Mauresmo 氏** は次のように述べています。「過去 4 年間にわたり、インフォシスは業界をリードするデジタル体験と革新により、RG の体験を新しい標準へと導く中心的な役割を果たしてきました。毎年、私たちは 222 か国以上の観客をお迎えし、テニス界で年間に最も期待される瞬間の 1 つをお楽しみいただいています。毎年、強力なパートナーシップのおかげで、前回はファン体験の機能強化を上回る成果を出しています。パートナーシップを更新し、テニス界のエコシステム全体の水準を継続的に上げていくことを心待ちにしています。」

**ローランギャロスについて**

スポーツファンにとっても、一般の人々にとっても、ローランギャロスは目が離せないイベントです。2021年のローランギャロスは世界中の222か国で放送され、最高ランクの国際スポーツイベントとしての本トーナメントのステータスを確定するものでした。フランステニス連盟により組織されたローランギャロスは、テニスの歴史の中で最も古く最も高貴なテニスコートの一つであるクレイコートで行われる唯一のグランドスラムトーナメントです。

## インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーとして、世界50か国でお客様のデジタル変革を実現しています。40年以上にわたるグローバル企業のシステム・業務管理の実績に基づき、専門家としてお客様のデジタル・ジャーニーを推進します。変革の優先順位の判断において、当社では企業がAIを導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供いたします。当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。

インフォシス (NSE、BSE、NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、[www.infosys.com](http://www.infosys.com) をご覧ください。

## セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、1995年私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」条項の適用を意図した当社の将来的な成長と今後の配当、財務的期待、当社の従業員、顧客およびステークホルダーへのCOVID-19の影響を管理するための計画を予測するものであり、そこには多くのリスクや不確定要素が存在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクおよび不確定要素としては、COVID-19に関連するリスクと不安定要素、その拡散を抑制するための政府およびその他の対策の効果、インド、米国、世界のその他の国々の景気低迷や不況に関連するリスク、政治、ビジネスおよび経済環境の変化、収益や外国為替相場の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のあるITサービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。将来の営業業績に影響すると考えられるその他リスクについては、2020年会計年度年次報告書 (Form 20-F) を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。当社は、米国証券取引委員会および株主への報告書内の情報を含め、書面または口頭で将来の展望を随時発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

## お問い合わせ先:

インフォシス 日本支店

マーケティング本部長 安藤 jo\_ando@infosys.com